

高速・高画質・低ランニングコストを実現したモノクロページプリンタの
新製品2機種を **Prinfina** ブランドとして発売



日立モノクロページプリンタ
Prinfina LASER BX2650



日立モノクロページプリンタ
Prinfina LASER BX2180

日立プリンティングソリューションズ株式会社(取締役社長:片山利昭)は、このたび、オフィス用途や窓口業務に適したモノクロページプリンタの新製品として、高速・高画質印刷と低ランニングコストを実現したPrinfina LASER BX2650(A3対応、30枚/分モデル)およびPrinfina LASER BX2180(A4対応、24枚/分モデル)の2機種を、2004年7月12日より、順次販売します。

今回発売する新製品は、多様化するオフィスプリントのニーズに対応するため、新型高速エンジンを採用、印刷速度の向上(従来機種に比べ、BX2650は約36%、BX2180は約50%印刷速度を向上)と、1,200dpi×1,200dpiの高画質印刷を実現しました。

また、トナーの大容量化により、ランニングコストも低減(BX2650は2.9円/枚^{*1}、BX2180は2.7円/枚)、両面印刷やNアップ印刷のご利用と合わせて、TCOの削減に貢献します。さらに、複雑化する印刷データに対応するため、ネットワーク機能やHigh Speed USB2.0を標準装備、大容量データの印刷も、よりストレスなく行えます。

(*1: PZ26502トナーカートリッジ 2個パックトナー使用時。)

BX2650は、従来機同様、ウォームアップ0秒のクイックスタート機能や日立メインフレームからの印刷を可能とするC/S560対応LANボード(オプション)をサポート、また日立帳票アプリケーションと連携し、コンビニエンスストアで使用される料金代理収納用バーコード「EAN128バーコード」の印刷にも対応^{*2}します。

BX2180は、最大給紙容量を1,100枚と大容量化し、ビジネス用途において、A4プリンタでも付加率が高まっているネットワーク機能を標準で装備しつつ、従来機と同等の価格設定を実現しました。

いずれも、OA、システム用途で幅広いプリンティングニーズにお応えする製品です。

(*2: プリンタ および アプリケーションで調整が必要です。)

価格・販売開始時期

モデル名	型名	最大用紙サイズ	印刷速度	希望小売価格(税込)	販売開始時期
Prinfina LASER BX2650	PC-PL2650	A3	30枚/分	165,900円 (158,000円 税別)	2004年7月12日
Prinfina LASER BX2180	PC-PL2180	A4	24枚/分	104,790円 (99,800円 税別)	2004年8月18日

お客様問合せ先

日立プリンティングソリューションズ株式会社 お客様相談センター
〒108-6020 東京都港区港南2丁目15番1号(品川インターシティA棟21階)
電話 0120-86-2556
URL <http://Prinfina.jp/>

他社商標注記

Prinfinaは、日立プリンティングソリューションズの登録商標です。
Windowsは、米国およびその他の国における米国Microsoft Corp.の登録商標です。
その他記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

【主な仕様】

モデル名		Prinfina LASER BX2650	Prinfina LASER BX2180
型名		PC-PL2650	PC-PL2180
希望小売価格		165,900円 (税抜 158,000円)	104,790円 (税抜 99,800円)
印刷方式		半導体レ - ザ + 乾式電子写真方式	
最大用紙サイズ		A 3	A 4
ペ - ジ記述言語		LIPS V(LX)、LIPS IV	独自
PostScript対応		-	標準 ^{*1}
プリンタドライバ		Windows(R)95/98/Me,WindowsNT(R)4.0,Windows(R)2000,Windows(R)XP,Server2003 ^{*2}	
プリント解像度		1,200[dpi] ^{*3} / 2,400[dpi]相当	300[dpi] / 600[dpi] / 1200[dpi] / 2,400[dpi]相当
プリント速度 (マルチコピー - 相当) ^{*4}	片面印刷時: A 4	30[枚/分]	24[枚/分]
	: B 4	11[枚/分]	-
	: A 3	15[枚/分]	-
	両面印刷時: A 4 ^{*5}	22[ペ - ジ/分]	11[ペ - ジ/分]
ウォ - ムアップ時間		0[秒](電源投入時11[秒]以下)	25[秒]以下
両面印刷		オプション	標準[A4のみ]
インタフェ - ス	パラレル ^{*6}	IEEE1284準拠(双方向パラレル)	
	USB ^{*7}	USB 2.0 × 1	
	ネットワ - ク ^{*8}	100BASE - TX/10BASE - T標準装備 ^{*9}	
消費電力	最大 ^{*10}	1,218[W]以下	約900[W]
	動作時平均	約593[W]	約570[W]
	スタンバイ時平均	約15[W](パネルオフ時)	8[W](スリ - プモ - ド時)
本体寸法(W × D × H)		約500(W) × 約456(D) × 約345(H)[mm]	約400(W) × 約425(D) × 約310(H)[mm]
本体質量		約19.2[kg]	約18.5[kg]
電源		AC100 ± 10%(50/60[Hz] ± 2[Hz])	
適合規格		クラスB情報技術装置(VCCI-クラスB)	
		国際エネルギー - スタ - プログラム基準を満たす	
		高調波電流規格: JIS C 61000-3-2適合品 ^{*11}	

*1: PostScript3互換

*2: PC-PL2650は、Windows(R)95/98/Me、Windows NT(R)4.0は、LIPS IVドライバ、Windows(R)2000/XP、Windows(R)Server2003はLIPS V(LX)ドライバとなります。

*3: 1,200dpi出力時は、増設メモリが必要です。

*4: 用紙の種類やプリント、コピー条件によって、印字速度が低下する場合があります。

*5: 2ページ = 1枚(両面表裏印刷)

*6: 切り替え器を使用した場合、正常に印刷できない事があります。その場合、直接接続してご使用ください。

*7: Windows(R)98/Me/2000/XPのみで使用可能です。また、すべてのUSB機器との接続を保証するものではありません。

*8: 専用のLANボードをご使用ください。

*9: 対応プロトコル: TCP/IP(Iprなど)、IPX/SPX(Netware(R))NetBEUI、IPP。

*10: フルオプション装着時。瞬間時ピークを除いた値です。

*11: JIS C 61000-3-2適合品とは、日本工業規格「電磁両立性 - 第3-2部: 限度値 - 高調波電流発生限度値(1相当たりの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

- 以上 -

添付資料

Prinfina LASER BX2650の特長

1．高速・高画質印刷

1,200dpi × 1,200dpiの高画質印刷と毎分30枚^{*1}の高速出力を実現しました。
印刷開始までの時間を短縮するウォームアップ0秒^{*2}のクイックスタート機能と合わせ、
業務効率の向上に貢献します。

(*1 : A4横マルチコピー時)

(*2 : 電源投入時は、約11秒)

2．日立メインフレーム(C/S560)印刷

T-560/20オンラインプリンタ端末のエミュレーション機能を実装したLANボード(オプション^{*3})により、エミュレーション端末なしでメインフレームから印刷が可能です。印刷完了までをメインフレームで監視でき、イメージ印刷にも対応しています。

(*3 : LANボードPC-PB20011A、KEISフォントカードPC-PB20703、拡張メモリPC-PM27002が必須)

3．EAN128バーコード印刷

日立帳票アプリケーションと連携し、コンビニエンスストアで 사용되는料金代理収納用バーコード「EAN128バーコード」印刷に対応^{*4}しています。

(*4 : プリンタ および アプリケーションで調整が必要です。)

Prinfina LASER BX2180の特長

1．高速・高画質・大量印刷

1,200dpi × 1,200dpiの高画質印刷と毎分24枚^{*5}の高速出力を実現。さらに標準カセット(500枚)に加え、オプションのペーパーフィーダー(500枚カセット)を装着すれば、大量印刷業務にも対応できます。

(*5 : A4縦マルチコピー時)

2．ネットワーク機能標準装備

従来機と同等の価格で、A4プリンタにおいても付加率が高まっているネットワーク機能を標準装備しました。また、Webブラウザによるプリンタの設定やトナー残量、エラー確認などのプリンタ管理、Eメールによるエラー情報やトナー切れなどのステータス通知機能も実装しています。

3．低ランニングコスト

分離型カートリッジの採用により、トナーカートリッジのみ交換時には1.8円/枚^{*6}のランニングコストを実現。ドラムユニットと合わせても2.7円/枚^{*7}と従来機比で10%コストを低減しました。

標準装備の自動両面印刷機構により、用紙の使用量も低減でき、オフィスの課題であるTCOの削減に貢献します。

(*6 : トナーのみのランニングコスト、A4用紙、印字比率5%時)

(*7 : トナー、ドラムのトータルランニングコスト、A4用紙、印字比率5%時)

- 以上 -

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
